

企業や大学等が女子中高生等を対象に実施する、理工系のイベント情報を発信する取組である「夏のリコチャレ 2026～理工系のお仕事体感しよう！～」を周知するものです。

事 務 連 絡
令和 8 年 7 月 1 日

各 都 道 府 県 教 育 委 員 会 担 当 課
各 指 定 都 市 教 育 委 員 会 担 当 課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 部 課
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項を受けた
学校設置会社を所轄する各地方公共団体の
学 校 設 置 会 社 担 当 課
附属学校を置く各国公立大学法人担当課
各 文 部 科 学 大 臣 所 轄 学 校 法 人 担 当 課

御中

内 閣 府 男 女 共 同 参 画 局 推 進 課
文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

「夏のリコチャレ2026～理工系のお仕事体感しよう！～」の周知について（依頼）

平素より、男女共同参画社会の形成の促進について御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

内閣府・文部科学省・一般社団法人日本経済団体連合会（以下：経団連）は、女子中高生等の理工系分野への進路選択を応援するため、夏休み期間を利用して「夏のリコチャレ 2026～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催いたします。

本イベントは、内閣府・文部科学省・経団連が連携し、企業や大学等が女子中高生等を対象に実施する、理工系のイベント情報を、内閣府「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトを通じて、積極的に社会へ発信する取組です。

昨年度は、全国で 235 件のイベントが開催され、8,300 名以上の方々に参加いただきました。今年度も全国各地およびオンラインで、職場見学・仕事体験・女性研究者等との交流会等、様々なイベントが開催される予定です。

ついては、各都道府県教育委員会担当課におかれては、市（指定都市を除く。）区町村教育委員会及び所管の学校に対して、各指定都市教育委員会担当課におかれては、所管の学校に対して、各都道府県私立学校主管部課におかれては、所管の学校及び学校法人等に対して、構造改革特別区域法第 12 条第 1 項を受けた学校設置会社を所轄する各

地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、所管の学校設置会社に対して、国公立大学法人担当課におかれては、その設置する学校に対して、文部科学大臣所轄学校法人担当課におかれては、その設置する学校に対して、周知をお願いいたします。

なお、学校に対する周知の範囲及び方法については、学校における働き方の観点から、例えば他案件とまとめて周知する等、御担当において各学校の状況等を踏まえて御判断いただくようお願い申し上げます。

(本件担当)

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課
男女共同参画企画係

電話：03-5253-4111（内線：3268）

別紙「夏のリコチャレ 2026～理工系のお仕事体感しよう！～」について

○「夏のリコチャレ 2026～理工系のお仕事体感しよう！～」概要

日 時： 2026 年 6 月～9 月

場 所： 全国の企業・大学等の事業所、研究所等およびオンライン

内 容： 理工系の職場・工場等の見学、仕事体験、実験、工作教室、女性研究者・技術者との交流会等

対 象： 女子中高生等（一般公開）

主 催： 内閣府、文部科学省、一般社団法人日本経済団体連合会

※ 詳細は特設ページを御覧ください。

<https://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2026/summer.html>



（「夏のリコチャレ 2026～理工系のお仕事体感しよう！～」のロゴ）

○理工チャレンジ（リコチャレ）とは

女子中高生・女子学生の皆さんが、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択（チャレンジ）することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって、理工系分野が充実している大学や企業など「リコチャレ応援団体」の取組やイベント、理工系分野で活躍する女性からのメッセージなどを紹介する取組です。

内閣府「理工チャレンジ（リコチャレ）」ホームページ：

<https://www.gender.go.jp/c-challenge/>

RIKOCHALLENGE
SUMMER OF 2026

リコチャレ

内閣府・文部科学省・経団連共催

理工系のお仕事体感しよう！
理工系に進むとどんなお仕事があるの？



この夏、ステキな
理工系の未来を
探しにいきませんか？



RIKOCHALLENGE SUMMER OF 2026

夏のリコチャレ2026

2026年6月～9月までオンライン・全国各地にて開催！



職場見学・仕事体験・女性技術者や研究者との交流など
理工系の仕事や将来に触れられるイベントを開催します。
普段は見られない、ものづくりや建設の現場を見たり
ステキな理工系女子の先輩の話を聞いたり！貴重な機会です！



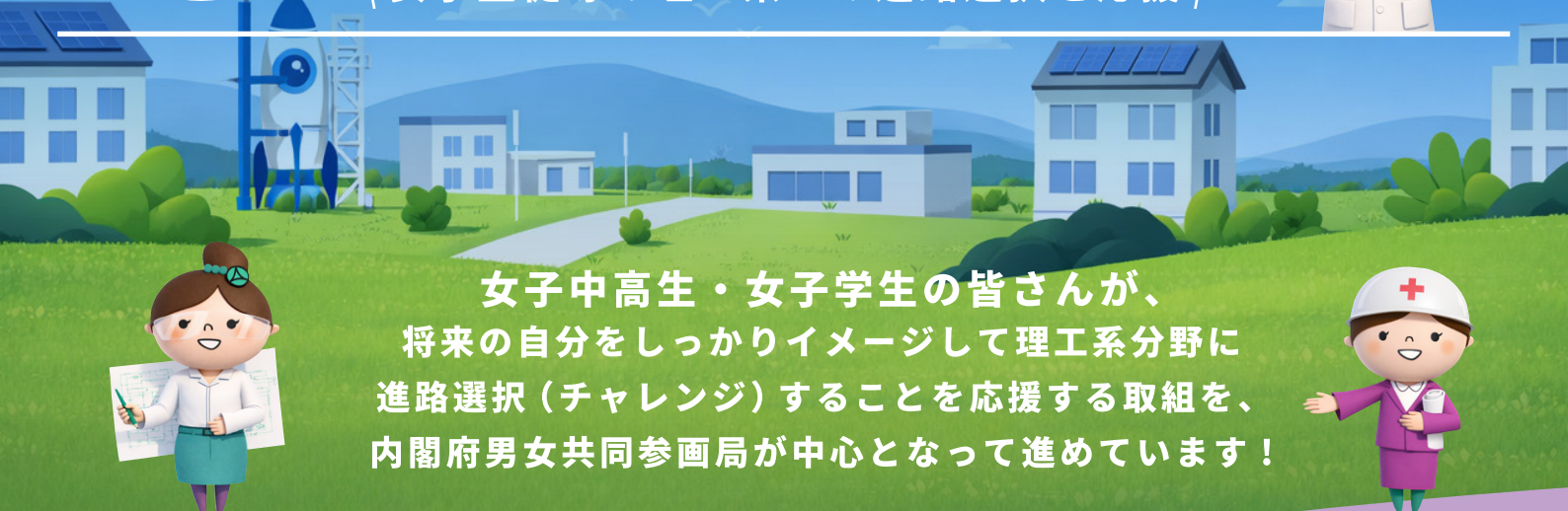
くわしくは
内閣府「理工チャレンジ(リコチャレ)」サイトへ
<https://www.gender.go.jp/c-challenge/>





RIKOCHALLENGE 理工チャレンジ

| 女子生徒等の理工系への進路選択を応援 |

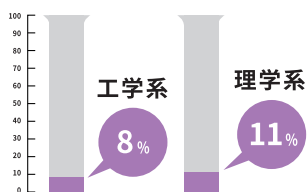


女子中高生・女子学生の皆さんが、
将来の自分をしっかりイメージして理工系分野に
進路選択（チャレンジ）することを応援する取組を、
内閣府男女共同参画局が中心となって進めています！



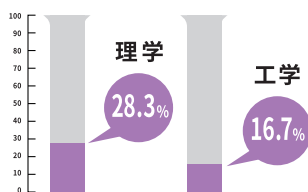
日本の理工系分野の現状

大学の教員に占める
女性の割合（助教以上）



出典：学校教員統計調査（令和4年度）

専攻分野別に見た
女子学生の割合（学部生）



出典：学校基本調査（令和6年度）

女性の理工系人材が必要です

科学技術・学術分野における **技術革新（イノベーション）** の創出には、**多様な視点や発想を取り入れることが不可欠** であり、女性研究者・技術者の活躍が期待されています。しかし、特に理工系分野を中心に、女性研究者等の数は低い水準に留まっています。そのため、**理工系分野に対する興味関心や理解を向上させる取組を推進** し、次代を担う女性の理工系人材の育成につなげます。

理工系のお仕事体感しよう！



夏のリコチャレEVENT

夏休み期間に、主に女子小中高生を対象として実施する
企業・大学・学術団体等のイベント※を取りまとめて発信しています。

※職場見学、工場見学、職業体験、実験教室、女性社員との交流、シンポジウム等



2025年開催実績 **129** 団体 **235** イベント約 **8,300** 名が参加



リコチャレウェブサイト WEBSITE



- ▶ イベント情報（夏のリコチャレ以外にも、通年でイベントを発信しています。）
- ▶ 先輩からのメッセージ ▶ ロールモデル情報
- ▶ 団体からの応援メッセージ ▶ シンポジウム ▶ 調査研究

理工チャレンジ（リコチャレ）サイトはこちら ▶
<https://www.gender.go.jp/c-challenge/>





リコチャレ応援団体・理工系女子応援ネットワーク

理工チャレンジの取組は、趣旨に賛同する産・学・官の団体が連携して進めています。



リコチャレ 応援団体

理工チャレンジの趣旨に
賛同する大学・企業・
学術団体等

約 **960** 団体



理工系女子応援 ネットワーク

リコチャレ応援団体のうち、
具体的な取組・活動を行
っている団体

約 **230** 団体



理工系女子応援ネットワーク会議

- 理工系女子応援ネットワークに登録した団体が出席
- 取組に関する情報共有を通じて相互連携を強化



STEM Girls Ambassadors



理工系の最前線で活躍する STEM Girls Ambassadors が、
理工系の魅力をお伝えします。学校や地方公共団体等で実施
する講演会・イベントに、STEM Girls Ambassadors を
呼んでみませんか？ご希望を受け付けています！



SYMPOSIUM シンポジウム



- 有識者や実際に活躍する女性研究者・
技術者（ロールモデル）による情報発信
- 関係団体と連携して開催するなど、社会
の理解を促進



諸外国の研究者に占める女性割合

諸外国の研究者に占める女性割合は30%を
超える国が増えてきており、それと比較する
と日本は低い水準に留まっています。



<備考>

1. 総務省「科学技術研究調査」（令和7年），OECD「Main Science and Technology Indicators」，
米国国立科学財団（National Science Foundation：NSF）
「Science and Engineering Indicators」より作成。
2. 日本の数値は、2025（令和7）年3月31日現在の値。イギリスは、2017（平成29）年値。
アメリカは、2019（令和元）年値。イタリアは、2022年（令和4）年値。
その他の国は、2023（令和5）年値。推定値及び暫定値を含む。
3. アメリカの数値は、雇用されている科学者（Scientists）における女性の割合
（人文科学の一部及び社会科学を含む。）。

※数値は2025年12月18日確認時点。

